

広報

きずな

平成30年1月4日 発行

編集発行


芦北町社会福祉協議会

熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1439-1

(きずなの里内)

TEL:0966-86-0294

HP:<http://www.ashikita-shakyo.com>

 この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

晴天の下、もやいまつりを開催!!
(関連2面)



実佑さん



宮の後白太鼓踊り保存会



ノルディックウォーキング

～冬号の内容～

2面：もやいまつり

4面：ボランティアセンター

6面：デイサービス事業

8面：地域福祉推進セミナー・ふれあい交流まつり開催のお知らせ

3面：小地域福祉推進事業／共同募金配分金事業

5面：地域包括支援センター／シルバー人材センター

7面：香典返し及び一般寄付



③



②



①



⑤



④



⑥



11月12日(日)女島活力推進センターゆめもやいにて芦北町もやい祭りを開催しました。祭りの開会后、中学生による環境学習についての作文発表があり、その後金刺氏による講演会がありました。講演会が終わると午後は外にステージを移し、大野保育園のオープニングでステージの部が始まりました。毎年おなじみの出演者に加え、郷土芸能、お楽しみ抽選会も実施しました。

また、ノルディックウォーキングや民生児童委員さんによるもちつき、動物愛護祭も行われ、秋晴れの中、多くのお客様が来場され、大盛況でした。



⑦



⑧



- ①作文発表：湯浦中学校2年生鳥井涼也さん
- ②講演会：金刺潤平氏
- ③民生児童委員チャリティーもちつき
- ④バザー
- ⑤オープニング：大野保育園
- ⑥柏木敏治さん
- ⑦葦北ひよっこ笑福会
- ⑧葦北ゆいまーるTanouraso!
- ⑨平生雷狂言保存会



⑨



BBQと果物狩りで楽しい時間

親と子の1日旅行



10月15日(日)母子父子家庭を対象に親と子の1日旅行を実施しました。当日はあいにくの雨でしたが、7家族19名が参加され、バーベキューと果物狩りを体験しました。子どもたちは友だちもでき、親御さんたちも子どもたちとゆっくりと楽しい時間を過ごせたようです。

地域福祉向上のために

南関町社会福祉協議会視察研修



9月29日(金)町内の地域福祉活動推進員と区長、民生児童委員33名で南関町社会福祉協議会へ視察研修に行きました。町外の地域福祉活動の取り組みについて学び、各地域での活動につなげていくため参加者の皆さんは真剣に取り組まれました。

竹ぼうきづくりで三世代交流

子どもふれあい教室



11月23日(木)伏木氏地区において三世代交流を目的とした子どもふれあい教室を実施しました。当日は、10家族27名が参加され、伏木氏地区の皆さんに竹ぼうきづくりを教えていただきました。また、手づくりのしし汁で心も体もあたたまる交流となりました。

スポーツをとおして交流を図る

福祉スポーツ大会



11月2日(木)スカイドームにて町内の福祉施設・団体が一堂に会し、福祉スポーツ大会が開催されました。本年度は、淳光育児園の園児さんがお遊戯のほか、パン喰い競争、玉入れなどの競技に参加されました。また、芦北高等学校福祉科の1年生がボランティアとして大会運営に携わっていただきました。

芦北町施設ボランティア連絡協議会 介護技術を伝授

福祉・介護チャレンジ教室 in 芦北高校



11月8日(水)芦北高等学校にて、福祉・介護チャレンジ教室を開催しました。これは、毎年芦北高等学校の福祉科の1年生に向けて、福祉・介護に対する考えや思いに触れるとともに、基本的な介護動作を体験することで、福祉・介護サービスの意義や重要性を理解してもらい、芦北町の福祉の向上を図ることを目的に開催しています。



当日は、芦北町施設ボランティア連絡協議会から10名、福祉用具業者のケアパーク㈱から2名の協力を得て、町内福祉施設の紹介、車椅子の操作方法、食事介助、全盲者体験等を教えていただきました。それぞれの体験をとおして「当事者はこのように感じるんだ」「動きにくい」などの声も聞かれ、福祉・介護サービスの必要性や重要性を感じている様子でした。

芦北町ボランティア連絡協議会天草に行く

火の国ボランティアフェスティバル in 天草



11月18日(土)天草市の天草市民センターにて第10回火の国ボランティアフェスティバル in 天草が開催され、芦北町ボランティア連絡協議会から6名が参加されました。まずは、前熊本県知事潮谷義子氏による「今こそ求められるボランティア活動を」と題した記念講演がありました。



その後、「熊本地震から見た・感じた・分かったボランティア活動」「みんなが主役の地域づくり」等分科会に分かれてパネルディスカッションに参加しました。

この研修をとおして参加者の皆さんは刺激を受けた様子でこれからのボランティア活動について意見を交わし合いながら帰路につきました。

*ボランティアに関するお問い合わせは芦北町ボランティアセンター

(きずなの里内)

☎0961-0294



認知症について学ぶ

認知症サポーター養成講座



芦北高等学校福祉科1年生



田浦中学校3年生

学校より認知症サポーター養成講座の開催依頼があり、9月19日(火)に田浦中学校3年生、11月8日(水)に芦北高等学校福祉科1年生を対象に開催しました。また、一般向けに11月23日(木)に田浦福祉センターで開催し、合計71名の方が認知症サポーターになりました。

講座では、認知症サポーターキヤラバンメイトの皆さんが講師を務め、認知症の症状や予防、認知症の方への接し方等について寸劇や脳トシを交え、懇切丁寧に説明されました。参加者の皆さんは真剣に聞き入り、時折、笑顔も見られる講座となりました。

芦北町地域包括支援センターでは、地区、団体、学校、企業等からの「認知症サポーター養成講座」の開催を随時受け付けています。まずは、お気軽にお電話ください。

☎86-2270

求む！人材！！

～あなたの力が必要です～

シルバー人材センター

あなたもシルバー人材センターの会員になって、地域のため、自らのためにあなたの豊かな知識と経験を活かしてみませんか？

草取り、草刈り、剪定、施設清掃、農作業、家の片づけ等まだまだあなたの活躍できる場所はたくさんあります。

あなたの入会をお待ちしています。

また、当センターの会員は、皆さまの要望に応え、まごころを込めて様々な仕事をいたしますので、是非一度ご活用していただきますようお願いします。



詳しいことは、芦北町シルバー人材センターへお気軽にお問い合わせください。

☎86-0294
(担当：上門)

～ご理解とご協力ありがとうございました～

特別会費のお礼

芦北町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する団体であり、その活動に賛同いただいた施設、事業所、企業等にも特別会員としてもご協力いただいています。

今回、下記の企業様に特別会員としてご加入いただきました。ご協力いただきました特別会費は、芦北町の地域福祉の向上のために活用させていただきます。

12月6日現在(敬称略)

・(有)大福屋

ありがとうございました！





八幡荘デイサービスセンターでは、前回の秋号でご紹介した自家菜園の八幡荘米の収穫を行いました。前回お呼びした田植えの先生は、今回は稲刈りの先生となり、ご利用者の皆さんも一緒に笑顔の収穫祭となりました。

写真で見るとデイサービス事業



きずなの里デイサービスセンターでは、9月下旬から10月上旬にかけて、湯浦中学校・芦北高等学校福祉科・八代看護学校の生徒35名の実習を受け入れました。

ご利用者の皆さんと体操やレクリエーション活動等の時間を楽しく過ごされました。

香典返し及び一般寄付

本協議会に御芳志賜りました。ありがとうございます。

平成29年9月1日～平成29年11月末受付分 (敬称略)

香典返し

【9月】

- ・竹本マサ子 田浦2 (故竹本 司)
- ・元山 勝美 小田浦2 (故元山 静子)
- ・鶴田ヒサエ 宮崎 (故鶴田 郁夫)
- ・藤井ミチ子 平生 (故藤井 司)
- ・福浦 朝子 福浦 (故福浦エミ子)
- ・本田 秀一 西告 (故本田 辰雄)
- ・川上 幸子 湯東 (故川上 登)
- ・長脇 末廣 天月 (故長脇 文代)
- ・元田シゲノ 田浦3 (故元田 英夫)
- ・高峰 博美 宮浦 (故高峰 邦夫)
- ・東 和代 豊岡 (故東 紘雄)
- ・秋崎 トシ 沖 (故秋崎 義敏)
- ・楮木 剛 海路・高田 (故楮木 守)
- ・坂口 ツヤ 道川内東 (故坂口 義人)
- ・山本ハツヨ 湯南 (故山本 康男)

【10月】

- ・阪口 修一 海浦1 (故阪口タヨノ)
- ・瀧崎 伸一 海浦1 (故瀧崎 壽子)
- ・濱村キヌ子 井牟田2 (故濱村 幸作)
- ・川中 一臣 花東 (故川中ツヨ子)
- ・宮地 チマ 宮崎 (故宮地 清澄)
- ・富永 龍一 海浦2 (故富永 宗光)
- ・塩本トシ子 塩浸 (故塩本 一喜)
- ・稲崎 一典 湯北 (故稲崎 繁喜)
- ・本郷 綾子 田浦1 (故本郷 久雄)
- ・川内 洋子 田浦1 (故川内 静夫)
- ・半崎 幸子 白岩 (故半崎 修)
- ・前田 文雄 米田 (故前田マサエ)
- ・松本シズエ 海浦2 (故松本 政勝)
- ・矢野 雄大 花東 (故矢野ミヨ子)
- ・池松 千弘 古石北 (故池松アサノ)
- ・久保 清登 阿蘇郡阿蘇村 (故中村チエ子)

【11月】

- ・畑野 久光 小田浦2 (故畑野 久枝)
- ・一田 貴臣 市野瀬 (故一田ミツエ)
- ・藤井 敬司 平生 (故藤井 一枝)
- ・明石 祐代 湯北 (故明石 ハマ)
- ・塔尾 瑛子 花西 (故塔尾 泰良)
- ・山本 伸子 大川内西 (故山本 昭)
- ・磯 眞須美 大川内西 (故磯 静雄)
- ・中村 強 水俣市 (故上原 ミエ)
- ・釜 則明 計石西 (故釜 ツユ子)
- ・瀨上 柳子 米田 (故瀨上ミエノ)
- ・川元 穂積 熊本市南区 (故川元マズ子)
- ・籾下サチエ 宮崎 (故籾下ツルモ)
- ・橋口恵理子 古石北 (故志水 フイ)
- ・向川 浩幸 湯北 (故向川 誠幸)
- ・福島ユミ子 計石東 (故福島 勝一)
- ・桑原 安行 桑原 (故桑原 政行)
- ・一山 由美 市野瀬 (故一山サツキ)
- ・宇土 陽子 大川内東 (故宇土ミスエ)
- ・吉田 広女 大野 (故吉田 忠枝)
- ・赤坂 一幸 乙千屋 (故赤坂 順次)



一般寄付 歌と踊りの チャリティーショー

12月3日(日)しろやまスカイドームで行われたチャリティーショーにおいて、主催の芦北カラオケ会様・花扇会様より本会に寄付金をいただきました。町内地域福祉の向上のため有効に活用させていただきます。

なお、このチャリティーショーは、本年度が最後の開催とのことで、長きにわたってのご支援、誠にありがとうございました。



地域福祉推進セミナー開催のお知らせ

本セミナーでは、障がいについて理解を深め、障がいがある人もない人も共に生きる地域づくりについてご講演いただきます。多くの方のご参加お待ちしております。

- ◆とき：平成30年1月28日(日) 10:00～
- ◆場所：きずなの里
- ◆演題：「障がい者も共に暮らせる社会を目指して」
- ◆講師：熊本学園大学 社会福祉学部
教授 東 俊裕 氏



※資料の準備の都合上、事前のお申し込みをお願いします。

〈連絡先〉芦北町社会福祉協議会 総務課地域福祉係 ☎86-0294

* 講師プロフィール *

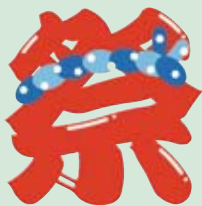
《略歴》

- ・1953年1月1日熊本県で出生。生後1歳半で小児麻痺。中央大学法学部卒。
- ・弁護士業のかたわら、2003年から2006年まで国連の障害者権利条約特別委員会の政府代表団顧問として当事者の声を国連に伝える。
- ・2009年12月からは障害者権利条約批准に向けた障害者の制度改革にかかわり、条約批准を機に2014年3月、内閣府障害者制度改革担当室長を辞め、現在は弁護士および熊本学園大学教授に復帰。
- ・熊本地震発生により被災地障害者センターくまもとの事務局長として被災障害者の支援に当たる。

* 主な著書は『障害者の権利条約と日本 概要と展望』共著、生活書院、2008年

後援：芦北町・芦北町身体障害者福祉連合会

ふれあい交流まつり開催のお知らせ



- ◆とき：平成30年2月10日(土) 10:00～
- ◆場所：きずなの里

詳細は、近日お知らせします！



一人だけの金婚式～あなたへの金婚式～《共同募金配分金事業》

芦北町社会福祉協議会では、結婚後50年を夫婦揃って迎えることができなかった方を対象に、これまでの労をねぎらい、高齢者福祉の推進を図ることを目的に一人だけの金婚式の表彰を行います。

下記の要件を満たされる方や詳しいお問い合わせは、芦北町社会福祉協議会までご連絡ください。

〈対象となられる方〉

- ①昭和42年1月1日から12月31日の間に婚姻の事実が認められる方で現在配偶者がいらっしやらない方。
(死別・生別は問いません)
- ②再婚者の場合は再婚した日を基準とし、①に該当する方。
- ③町内に1年以上在住されている方。

〈締切〉平成30年1月22日(月)

〈連絡先〉芦北町社会福祉協議会 総務課地域福祉係 ☎86-0294